

第529号 2013年 無料配布
6月8日 (毎週土曜日発行)

タウンわたらせ編集室

発行/桐生タイムス社

E-mail: townwatarase@kiriyutimes.co.jp

〒376-8528 桐生市東四丁目5-21

TEL0277-46-2212 販0277-46-2500

桐生市・みどり市(一部エリアを除く)に6万部ポストिंगの情報紙

絵でも字でも使い方自由

指先にはめ込む筆

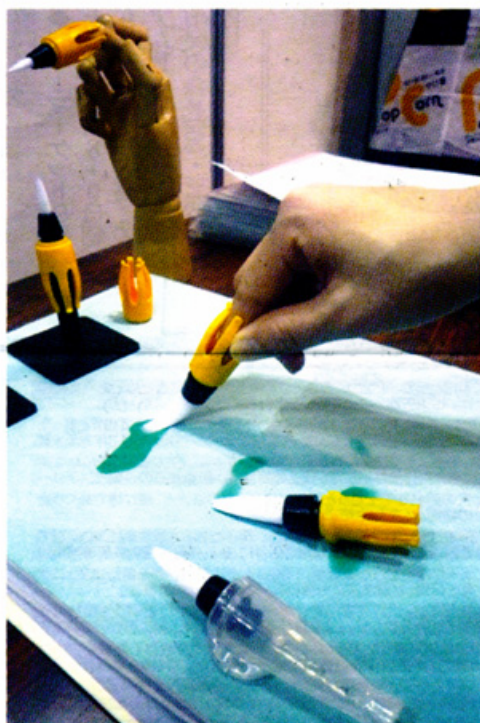
指先に付けて、指で書くように使える筆が人気を呼んでいる。筆を握れない人のために開発されたが、子どもから大人、アーティストにも好評。単純な道具ゆえに使い方が広がる。

着脱が簡単

指をはめ込む本体に、ナイロンの筆先が付いている単純な構造。長さ約

4センチの樹脂製の本体部分には、複数の切り込みが入っているため伸縮性に富み、指を入れるとしっかり指をとらえ、着脱が簡単だ。

墨や書道用具を扱う墨運堂(奈良県)が、手の



誰でも簡単に描ける指にはめ込む筆

不自由な人や、力が弱くて筆を握れない人でも筆を使えるようにと開発した。

本体、筆先、キャップは、それぞれ取り外し可能。筆先を本体から外してキャップ部分を本体として取り付けると、握りやすい短い筆にもなるため使い方の自由度が高く、使える人の幅も広い。

本体部分は、大人用と幼児用があり、筆の太さは、大中小の3種類がある。

子どもから大人まで

介護施設で高齢者が、福祉施設で障害者が、リハビリや自己表現で絵や字を書けるようになり好評。

装着したまま他の指が使え、作業に便利なことから、のりを付けて手芸に使ったり、子どもが複数の指に付け自由に絵を描いたり、思いのほか使い方が広がり、幅広い年齢層に支持されるようになった。

習字を始めたがハードルが高いと使う人もいる。

障害のある子どもの、クレパスで絵を描きたいという要望に応え、同社が特別に本体部分にクレパスを装着し喜ばれた。クレパスの代わりにスプーン、フォークなど食器やリップ、アイライナーなど化粧品が装着可能になれば、さらに可能性が広がるそうだ。

【メモ】墨運堂 074
2・52・0310